

【変更】大型ノンステップバスの導入

1 事業概要

交通部では、国の「移動円滑化の促進に関する基本方針」において、平成32年度末におけるノンステップバス導入目標を70%としていることや、車いす利用者等の方々からの要望などを踏まえ、ノンステップバスへ切り替えることとし、平成27年度は中型車両15両を導入したところである。

平成28年度においては、公営交通として生活交通のバス需要（通勤・通学・通院）を満たしつつ、乗務員一人当たりの乗車効率を高めるため、大型ノンステップバスの導入を進めていく。

2 予定車両数

10両（大型ノンステップバス）

3 事業効果

ノンステップバスの導入により、バスの乗降に不安を抱える多くの方々（高齢者、障がい者、妊婦等）が安心・快適にバスを利用できることとなったが、中型車両の増加に伴い、朝夕のラッシュ時における乗り残しの発生が懸念されることから、大型車両へ切り替えることにより、効率的な輸送の確保が可能となる。

※平成28年度末の低床バス導入割合（予定）…全車両数141両

	ワンステップバス	ノンステップバス	低床バス合計
車両数	51両	27両	78両
低床バス導入割合	36.2%	19.1%	55.3%